

SSDM 2015 発表論文著者各位

JJAP 特集号への投稿のお誘い

2015年国際固体素子・材料コンファレンス（SSDM 2015）において発表される論文は、Japanese Journal of Applied Physics (JJAP)のSSDM 2015 特集号に投稿することができます。研究成果をより広く発信するためにも、貴論文の特集号への投稿をご検討ください。

現在、JJAPはIOP Scienceからの出版となり特に海外への発信力が強化されています。また、SSDM特集号の掲載料にはJJAP通常号よりも割安な特別価格が適用されています。ぜひSSDM特集号を研究成果のアピールにご利用ください。

SSDM特集号は、2016年2月より順次オンラインでの公開を開始し、4月下旬に紙媒体での出版を予定しています。なお、採択された論文でも、本会議で発表されなかった論文は取り消しと見なされ特集号の対象とはなりません。ご投稿に際しましては、下記注意事項をお読みになり、JJAP 投稿規定 (<http://journals.jsap.jp/jjap/special-issues/information>) に沿って投稿下さるようお願いいたします。

JJAP特集号への投稿締切は9月30日（水）です。

JJAP特集号のスケジュール

2015 年

9月27日 - 30日 2015年国際固体素子・材料コンファレンス (SSDM 2015)

9月30日（水） 特集号への投稿締切（オンライン）

10月初旬 特集号審査開始

2016 年

1 月 20日頃 特集号審査終了

2 月 オンライン公開開始予定（以降4月まで順次公開）

4 月 SSDM2015特集号（冊子版）発行予定（ Vol 55, No 4S ）

SSDM 2015 発表論文の JJAP特集号への投稿に関するご注意とお願い

- ① JJAP 特集号に投稿する論文は、SSDM 2015 Extended Abstract と同一とならないようにして下さい。データや記述の追加、より詳細な議論の展開などが含まれた、オリジナルなものを求めます。なお、**会議において発表が行われなかった場合には論文は取り消しと見なされ、特集号の対象にはなりません。**
- ② 特集号に投稿された論文は、JJAPの通常の閲読手続を経て採否が決定されます。投稿された論文がすべて掲載可となるわけではありません。

- ③ 特集号へ投稿された論文が、読者との討論やそれに基づく修正などにより、読後の最終原稿締切を過ぎた場合は、原則特集号に収録されませんのでご注意ください。
- ④ オンライン公開は2016年の2月開始を予定しています。掲載可となった論文から順次公開され、紙媒体は2016年 4月下旬に出版される予定です。
- ⑤ JJAP特集号ではregular paperと共に、review paper及びbrief noteを募集します。特に招待論文の場合は、その内容のオリジナルな部分についてregular paperへの投稿、またはreview paperへの投稿を歓迎します。その場合にも、上記① - ④項が適用されます。
- ⑥ SSDM2015特集号では掲載料の割引があり、15,000円/論文の特別価格となります(ページ数の制限なし、著者負担)。掲載料に関する請求書はオンラインで公開された2、3日後に発送されます。
- ⑦ 原稿作成にあたっては下記URL を必ずご覧ください。
<http://journals.jsap.jp/jjap/special-issues/information>
投稿の際は下記のサイトからSSDM2015へのリンクをお探してください。
<http://journals.jsap.jp/jjap/special-issues/online-submission-to-jjap-special-issues>
投稿は上記ウェブサイトからのオンラインでのみ受け付けます。またこの投稿サイトの利用にはユーザ登録が必要となります。
- ⑧ SSDM特集号では、適切な引用文献数の目安を30以上としています (regular paperの場合)。JJAP編集部の調査によれば、JJAP通常号の平均の引用文献数は同分野の他の著名な論文誌、例えばJ. Appl. Phys. (引用文献数平均28) に比べて少ないとのこと。論文執筆の際には、著者ご自身の既発表論文と関連論文をできるだけ多く引用し、当該論文のオリジナリティが読者に伝わるようご配慮ください。

SSDM 2015 JJAP特集号編集委員

喜多 浩之

岩本 敏

東清一郎

SSDM 2015 論文委員長

藤田静雄